

2016年5月30日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

「日暮別邸」の移築について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 中里佳明）と住友グループ19社（※）は、愛媛県今治市四阪島にある「日暮別邸」（ひぐらしべってい）を愛媛県新居浜市中心部に移築し、記念館として活用するための工事に着手いたしました。

日暮別邸は、明治39（1906）年に住友家15代家長の住友吉左衛門友純が建築し、戦前は住友家の別邸としてや、お客様のおもてなし等のために使われた木造2階建ての建築物であり、その名前は四阪島製錬所の設計・建設を行なった技師が、当時日が暮れるまでそこで構想を練っていたことに由来します。

当時、別子銅山から採掘した鉱石の製錬は、現在の新居浜市の海浜地区にあった銅製錬所で行なっていましたが、農作物に被害を与える煙害問題が顕著になったことから、煙害克服を目的に銅製錬所を瀬戸内海にある無人島であった四阪島に移転するという大事業に着手しておりました。日暮別邸はその四阪島製錬所全体を見通せるようにとの住友家家長の思いから、製錬所に隣接して建設されたものです。

戦後は、当社がほぼ70年にわたり日暮別邸の維持・管理を行なってきましたが、現在は老朽化が著しく、新居浜市中心部に移築することといたしました。

移築工事期間は、平成28（2016）年4月から同30（2018）年9月までの30ヶ月を見込んでおり、工事は三井住友建設株式会社および住友林業株式会社の共同企業体により行われます。移築後は、住友グループ各社の記念館として活用し、金属製錬や煙害克服の歴史等の展示を行い一般にも定期的に公開する予定です。

※ 住友化学株式会社、住友重機械工業株式会社、株式会社三井住友銀行、住友商事株式会社、三井住友信託銀行株式会社、住友生命保険相互会社、株式会社住友倉庫、住友電気工業株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、日本板硝子株式会社、日本電気株式会社、住友不動産株式会社、住友大阪セメント株式会社、三井住友建設株式会社、住友ベークライト株式会社、住友林業株式会社、住友ゴム工業株式会社、大日本住友製薬株式会社、住友共同電力株式会社

（本件に関するお問い合わせ先）

広報 IR 部 元木 秀樹

TEL：03-3436-7705

FAX：03-3434-2215

(写 真)



現在の日暮別邸の様子

以 上